

# 栗品種地方適否試験

技 師 庄 司 当

## 1 目 的

近年県下各地にクリを山地及び畑地に栽培することが盛んになり、いろいろな品種が取入れられて植栽されている。しかし本県を大別すると浜通り、中通り、会津方部の気候的地形的に非常に異なる3地区に分かれているのでそれぞれ地方によつて適正品種も異なつて来る。又栽培方法によつてもおのづから品種が異なつて来るはずである。当所では、中通り地方の適性品種を検討するために、当所構内に試験地を設定し、調査しているものでその結果について報告する。

## 2 供 試 品 種

2 年 生	丹沢、伊吹、筑波、ちー7、ちー2、銀鈴、大和、の7品種
3 年 生	筑波、伊吹、丹沢、森早生の4品種
4 年 生	丹沢(ちー30)、E-11、W-25、伊吹(E-6)の4品種
5 年 生	銀鈴、岸根、銀寄、F-40、ちー7、今北、赤中、大和、山口早生の9品種

## 3 供 試 面 積

第1試験地	13アール
第2試験地	5アール
第3試験地	20アール
計	38アール

## 4 栽 植 距 離

第1試験地	4 × 4 m
第2試験地	4 × 4 m
第3試験地	3 × 4 m

## 5 調 査 事 項

成長量、開花期、熟期、収量、病虫害発生状況

## 6 概 評

(i) 樹勢をみると、2年生では丹沢、筑波が最も強く、伊吹が最も弱いようである。

3年生では、筑波が最も強く、森早生が最も弱い。

4年生では、ち—30（丹沢）が最も強い。

5年生では、岸根が最も強く、山口早生、今北は非常に弱いようである。

● 熟期では、森早生、山口早生が早く、おそいのは岸根、銀寄であつた。

● 普通果実の大きさは丹沢で20g内外筑波で20~25g程度となつているが、当所では樹令が若令の関係もあるが2~3g小さいようである。

ク リ 樹 発 育 調 査 (昭和38年度調査)

試験地名	品 種	樹令	開 花		幹周	樹高	樹冠巾	樹 勢	形 姿	備 考
			始	盛						
第二試験地	ち—2	2	6.11	6.21	4.3	2.0	1.6	や>強	や>直	
	丹 沢	2	6.21	6.28	4.5	2.1	1.7	強	や>直	
	筑 波	2	6.17	6.24	4.7	2.4	2.0	や>強	直	
	銀 鈴	2	6.90	6.23	2.8	2.3	1.7	中	開	
	ち—7	2	6.90	6.20	4.5	2.3	2.0	中	中	
	大 和	2	6.17	6.25	4.8	2.5	1.9	中	直	
	伊 吹	2	6.21	6.26	2.8	1.6	1.2	中	開	
	計				28.4	17.5	12.1			
平均				4.6	3.5	1.7				
第一試験地	筑 波	3	6.20	6.29	5.5	2.5	2.2	強	直	
	伊 吹	3	6.14	6.25	6.6	2.6	2.3	中	開	
	丹 沢	3	6.11	6.24	4.7	1.9	1.6	や>強	や>直	
	森早生	3	6.13	6.25	4.6	2.0	1.7	中	中	
	総計				21.4	9.0	7.8			
	平均				5.4	2.3	2.0			
	(丹沢) ち—30	3	6.18	6.27	9.5	4.1	3.8	や>強	直	
	E—11	3	6.60	6.20	8.4	3.2	3.3	中	開	
	W—25	3	6.80	6.22	9.2	4.0	4.5	強	や>開	
	(伊吹) E—6	3	6.14	6.25	7.0	2.9	3.3	中	開	
総計				34.1	14.2	14.9				
平均				8.5	3.6	3.7				

熟 期 及 び 収 量 調 査 (昭和38年度調査)

試験地名	品種名	樹令	収 穫 日			収 量(ヶ数)			総 計		1個平均重量	備考
			始	盛	終	健全果	虫害果	未熟果	個数	重量		
第一試験地	筑波	3	38.9.8	38.9.9	38.9.28	36.0	4.5	0	40.5	656.1	16.2	
	伊吹	"	38.9.5	38.9.10	38.9.12	10.0	2.0	0.3	12.3	203.3	14.4	
	丹沢	"	38.9.5	38.9.11	38.9.17	25.3	4.0	3.1	32.4	609.1	16.4	
	森早生	"	38.9.6	38.9.10	38.9.14	15.5	2.5	1.8	19.8	244.5	13.5	
	総計					86.8	13.0	5.2	105.0	1713.0	60.5	
	平均					21.7	3.3	1.3	26.3	428.2	15.1	
(丹沢)	ち-30	4	38.9.21	38.9.25	38.9.30	65.0	21.0	0	86.0	1358.8	15.8	
	E-11	"	38.9.13	38.9.21	38.9.29	36.0	13.0	1.0	50.0	600.0	12.0	
	W-25	"	38.9.13	38.9.20	38.9.27	47.3	33.7	10.7	91.7	1305.0	17.5	
	E-6	"	38.9.13	38.9.22	38.9.29	43.0	9.0	1.0	53.0	853.3	16.1	
	総計					191.3	76.7	12.7	280.7	4117.1	61.4	
	平均					47.8	19.2	3.2	70.2	1029.2	15.3	

ク リ 樹 発 育 調 査 (昭和38年度調査)

試験地名	品 種	樹令	開 花		幹周	樹高	樹冠巾	樹 形		備 考
			始	盛				勢	姿	
第三試験地	銀鈴	5	6.13	6.22	5.0	2.5	2.1	中	開	
	岸根	"	6.26	6.30	6.3	3.0	2.3	強	直	
	銀寄	"	6.25	6.30	11.7	4.1	4.2	や>強	開	
	F-40	"	6.10	6.24	7.3	4.3	4.5	強	や>直	
	ち-7	"	6.16	6.27	9.6	3.6	3.2	中	中	
	今北	"	6.25	7.10	5.0	2.5	1.8	弱	開	
	赤中	"	6.60	6.20	7.0	3.1	2.9	中	や>直	
	大和	"	6.20	6.28	10.1	5.0	4.0	中	"	
	山口早生	"	6.10	6.25	6.9	2.9	2.5	弱	開	
	総計				68.9	31.0	27.5			
	平均				7.7	3.4	3.1			

熟 期 及 び 収 量 調 査

(昭和38年度調査)

試験地名	品種名	樹令	収 穫 日			収 量 (ヶ数)			総 計		1個 平均 重量	備 考
			始	盛	終	健全果	虫害果	未熟果	個数	重量		
第三試験地	銀 鈴	5	38.9.27	38.9.29	38.9.30	18.0	2.0	0	20.0	280.0	14.0	
	岸 根	"	38.10.7	38.10.10	38.10.14	3.0	7.0	0	10.0	150.0	15.0	
	銀 寄	"	38.10.3	38.10.5	38.10.8	75.5	34.5	5.5	115.5	1872.5	15.7	
	F-40	"	38.9.18	38.9.20	38.9.21	7.0	8.0	73.0	88.0	1548.8	17.6	
	ち-7	"	38.9.10	38.9.15	38.9.17	18.0	24.5	0.5	43.0	684.0	16.7	
	今 北	"	38.10.2	38.10.6	38.10.8	48.0	5.0	3.0	56.0	500.0	8.9	
	赤 中	"	38.9.27	38.9.28	38.9.30	25.0	12.0	0	37.0	455.0	12.3	
	大 和	"	38.9.17	38.9.25	38.9.27	59.0	38.0	11.0	108.0	1510.0	14.0	
	山口早生	"	38.9.10	38.9.16	38.9.28	89.0	49.0	8.0	146.0	1652.0	11.3	
		総計										
	平均					342.5	180.0	101.0	623.5	8652.3	125.5	
						38.1	20.0	11.2	69.3	961.4	13.9	